

当院では下記の調査に協力をしております。

本調査の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用又は提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。なお、協力いただかない場合でも患者様に不利益は一切ございません。

研究課題名 (聖マリアンナ医科大学 生命倫理委員会受付番号)	国内における若年性再発性呼吸器乳頭腫症 (Juvenile-Onset Recurrent Respiratory Papillomatosis: JoRRP) の疫学調査 (No. 6056)
当院の研究責任者	吉崎 智一
他の研究機関の研究責任者	聖マリアンナ医科大学小児科学教室：勝田友博
本調査の目的	本調査は、国内における HPV ワクチン接種率の変動と JoRRP の発生状況を調査することにより、お母さんの HPV ワクチン接種歴がお子さんの JoRRP 発症に与える影響を評価することを目的としています。
調査データ該当期間	2015 年 1 月 1 日～2032 年 12 月 31 日
調査の方法	1) 以下の調査内容を主治医の先生に電子カルテ等の情報をもとに、代表調査機関である聖マリアンナ医科大学に提出していただきます。 ①お子さん(発症時点で 18 歳未満)の情報： 生年月・性別、発症年齢、HPV のサブタイプ（種類）、臨床経過、レーザー・気管切開等の外科的治療の状況、抗ウイルス薬等の内科的補助療法の状況、等 ②お母さんの情報： HPV 接種歴（HPV2/4 の区別を含む）、尖圭コンジローマ診断歴・治療歴、分娩様式、尖圭コンジローマの HPV サブタイプ（種類） 2) 収集された情報は、聖マリアンナ医科大学にて詳細な解析がなされます。その際、当院から聖マリアンナ医科大学に情報が提出される段階で、全ての個人情報とはコード化されます。
情報の他の調査機関への提供	各施設より取得する情報はあなた個人が特定される情報は記載せず、聖マリアンナ医科大学へ集約されます。
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所、受診日等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除いたします。また、お子さんを特定できる個人情報は利用しません。
本調査の資金源 (利益相反)	本調査は日本医療研究開発機構（AMED）研究「新ワクチンで予防可能な疾病のサーベイランス及びワクチン効果の評価に関する研究、ワクチンで予防可能な疾病のサーベイランスとワクチン効果の評価に関する研究」による研究資金により行われます。また調査に際しては、日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会にご協力いただいています。本調査に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	電話：076-265-2000 研究分担者： 中西庸介
備考	